事例No.	1479
公表年度	R3
団体の属性	町村
団体名	北海道幕別町

事例区分	公営企業

タグ	・下水道事業 ・公共施設の集約化等 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	広域化等

事例内容・タイトル

公共下水道の流域下水道への編入・接続

出典

地方公営企業の
抜本的な改革等に係る
先進・優良事例集

○ 事例名等

事例名	公共下水道の流域下水道への編入・接続
団体名	北海道幕別町

《広域化等(共同化・最適化を含む)の類型及びその概要》

類型	汚水処理施設の統廃合
概要	公共下水道幕別処理区の汚水処理の効率化・経済的な運用を図るため、令和8年度に十勝川流域下水道へ編入・接続

○団体・事業の概要

行政区域内人口(人)	26,382	行政区域内面積(㎢)	477.6
事業区分・法適用区分	公共下水道・非適	供用開始年月日	昭和59年5月1日
処理区域内人口(人)	21,955	処理区域内面積(ha)	664.0
施設利用率(%)	78.5	職員数(人)	3
営業費用(千円)	240,328	営業収益(千円)	420,205

※上記表中の「行政区域内面積」は、令和3年10月1日時点。それ以外の計数は、令和3年3月末時点。

1. 取組の背景、検討を開始した契機・導入過程

(1)取組の背景

幕別町の公共下水道は、昭和59年に幕別処理区(幕別市街)が、平成元年に十勝川処理区幕別処理分区(札内市街)がそれぞれ供用開始されているが、今後の人口減少に伴う有収水量の減少や、施設の老朽化による改築需要の増加など財政状況の悪化が懸念され、持続可能な安定経営が求められている。

(2)検討を開始した契機・導入過程

幕別処理区の幕別浄化センター耐震化・長寿命化計画において、更新費用に多額の費用を要すること、供用開始以来、近隣自治体へ汚泥処理を委託しており、費用が嵩んでいることなどから、両処理区の汚水処理原価(維持管理費のみ)に大きな差が生じていた。

これらのことから処理区の統合について検討することとした。

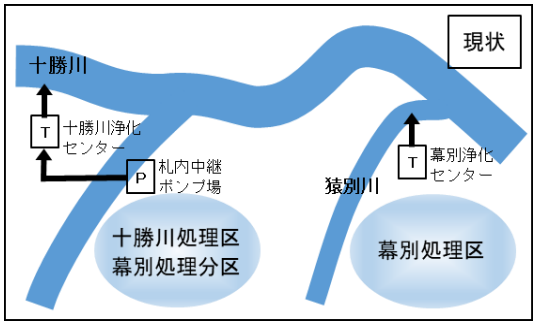
平成26年度決算	A 幕別市街 (幕別浄化C)	B 札内市街 (札内中継P)	合 計 (A+B)	摘 要
① 年間有収水量	391 千㎥	1,454 千㎥	1,845 千㎥	A:B→0.2:0.8
② 使用料収入	—	—	320,217 千円	
③ 使用料単価:②/①	—	—	173.56 円/㎥	
④ 各施設の維持管理費	92,048 千円	58,925 千円	150,973 千円	A:B→0.6:0.4
⑤ その他維持管理費	1,507 千円	5,599 千円	7,106 千円	
⑥ 一般管理費	8,556 千円	31,819 千円	40,375 千円	
⑦ 維持管理費計:④+⑤+⑥	102,111 千円	96,343 千円	198,454 千円	⑦/⑨→30.5%
⑧ 地方債元利償還費(汚水分)	—	—	453,241 千円	⑧/⑨→69.5%
⑨ 事業費計:⑦+⑧	—	—	651,695 千円	
⑩ 汚水処理原価:④/① (各施設の維持管理費のみ)	235.41 円/㎥	40.53 円/㎥	81.83 円/㎥	
⑪ 汚水処理原価:⑦/① (維持管理費計)	261.14 円/㎥	66.26 円/㎥	107.56 円/㎥	
⑫ 汚水処理原価:⑨/① (事業費計)	—	—	353.22 円/㎥	
⑫ 経費回収率:③/⑫	—	—	49.14 %	

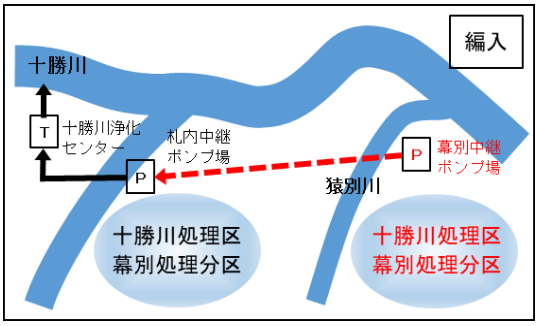
2. 取組の具体的内容とねらい、効果

(1)取組の具体的内容とねらい

幕別処理区を十勝川処理区幕別処理分区へ編入・接続するため、幕別浄化センターをポンプ場化し、札内中継ポンプ場までの約11kmを管渠整備。

スケールメリットを活かした維持管理費の低減や、浄化センター施設更新の削減を目的とする。





(2)効果

①施設改築更新費用の軽減　②維持管理費の軽減　③施設減少による事務負担の軽減

		現状維持	編入
検討の期間		平成28年度～平成53年度	平成28年度～平成53年度
歳出	① 建設費	1,373,025 千円	1,815,832 千円
	【改築更新】	1,269,025 千円	537,432 千円
	幕別浄化センター	782,893 千円	134,717 千円
	札内中継ポンプ場	486,132 千円	402,715 千円
	【統合による改造・増強】	0 千円	1,106,400 千円
	幕別浄化センター		243,000 千円
	札内中継ポンプ場		97,000 千円
	連絡管渠		766,400 千円
	【流域下水道負担金】	104,000 千円	172,000 千円
	② 維持管理費	3,925,064 千円	3,076,216 千円
	幕別浄化センター	2,393,118 千円	1,120,430 千円
	札内中継ポンプ場	1,531,946 千円	1,795,786 千円
	連絡管渠		160,000 千円
	③ 起債償還額(利息分)	15,803 千円	26,361 千円
	歳出計①+②+③	5,313,892 千円	4,918,409 千円
歳入	① 交付金	686,513 千円	821,916 千円
	② 交付税措置額	118,218 千円	244,352 千円
	歳入計①+②	804,731 千円	1,066,268 千円
	歳出計 － 歳入計	4,509,162 千円	3,852,141 千円
	現状維持との差額	－	▲ 657,021 千円

3. 広域化等に取り組む上での都道府県の関与や役割について

基本計画・実施設計の策定時に道より指導・助言を受けた。また、広域化等における事業スケジュールや進捗状況の共有化を図るため、道が調整役となり管理事務を行った。

4. 他の自治体の参考となる点、今後の課題等

(1)他の自治体の参考となると考えられる点

雨天時増水や災害時などの不測の事態に対応した水処理施設を貯留池として活用する。

(2)今後の課題等

人口減少等による下水道使用料の減収や管渠等の改築更新など、厳しい財政状況下でも持続可能な下水道事業を実施するため、更なる営業費用の抑制(不明水対策等による流入水量抑制など)を進める必要がある。

○問合せ先

担当課	幕別町建設部水道課		
TEL	0155-54-6624	MAIL	suidoka@town.makubetsu.lg.jp